

**阳のある安全文化の創造**

もうよぞう  
ヒューマンエラーの他人事  
第20  
安全泥湯で身をぬひあわせ  
めざやう  
安心して暮らせる 心豊かな国創り

## 年頭言

### 2005年人間回帰の真世紀へ安全改革 『安全無くして経済なし』

発注者  
元請  
職人

三位一体の真の安全追求を!!  
特にアクセスは  
直接当事者としての責任重大!!

#### 仮設に起因する労働災害撲滅の道

基本ルール 仮設安全監理者の「チェックリストによる足場の点検」

第1ラウンド 「手すり先行工法 働きやすい安心感のある足場」の普及徹底(労死年々50名の命が救える)

第2ラウンド 「屋根工事用足場」の普及徹底(労死年々70名の命が救える)

第3ラウンド 「法面工事用足場」の普及徹底(労死年々30名の命が救える)

今、安全文化創造は第1ラウンドがスタートしたばかり。  
第1ラウンド成就無くしては、第2・第3ラウンドに進めない

**ACCESS新聞**

Alliance Cooperation of Construction Equipment & Scaffolding for Safety

Vo.1.53

北海道支社 〒004-0015 札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-14 電話(011)899-3275 FAX(011)899-3276  
福島支社 〒984-0816 富山支社 〒930-0816 北海道支社 〒004-0015 札幌市中央区北小路町15-18(大和ビル1F) 電話(022)716-6700 FAX(022)716-6710  
全国仮設安全事業協同組合本部 〒103-0001 東京都千代田区日本橋2-1-1(大和ビル1F) 電話(03)3539-3899  
東京支社 〒103-0001 新潟市中央区三条本松町1-2(大和ビル) 電話(03)3539-3899  
北陸支社 〒950-0896 名古屋支社 〒456-0025 神奈川支社 〒222-0813  
中部支社 〒455-0025 横浜支社 〒222-0813  
中国支社 〒720-0015 広島支社 〒730-0015 関西支社 〒531-0013  
四国支社 〒760-0055 高松支社 〒760-0055 京都支社 〒600-0013  
九州支社 〒811-2101 福岡支社 〒811-2101  
ホームページhttp://www.kasesuzunzen.or.jp/メールinfo@kasesuzunzen.or.jp 各都道府県の支店へのお問い合わせは、各ブロックの支店まで連絡ください。

電話(03)3539-3899  
電話(03)3539-1571 FAX(03)3539-3899  
電話(03)282-1031 FAX(03)284-7810  
電話(052)851-8411 FAX(052)851-8412  
電話(052)227-3720 FAX(052)227-3720  
電話(091)812-0311 FAX(091)812-0310  
電話(092)957-0032 FAX(092)957-0033

# 現実の実験が最重要 人命と国土基盤整備が最重要

安全・安心の国づくりのために、国土交通省は社会資本の着実な整備取り組んでいます。佐藤信秋技監は、「現場を支えているのは作業員であり、この方々の安全を守ること」は緊急の課題」と強調しています。手すり先行工法など同省の建設・事故防止対策を実施した現場は、事故ゼロという成果が出ていました。だから、地方自治体なども普及させたいという考え方も明らかになりました。当組合の小野義理理事長が同省を訪ね、労働災害撲滅について佐藤技監と対談しました。



国土交通省技監

#### 2005年新春対談

佐藤 信秋氏

小野 昨年は実に自然災害の多い年でした。中越地震や中国四国及び九州地方での台風、地震などがあり、昨年の「漢字」は「災」が選ばされました。今年はそういうことのないような年に

なって欲しいものですが、日本の自然災害に対する警戒意識が高まっています。これは、自然災害に対する警戒意識が高まっています。

佐藤 国土交通省としては、惑わされることなく、国民が安全安心を享受できる国土の基礎整備が最も重要な役割を果たす必要があります。そこで死亡事故が起きたなど未転倒です。

国土の基礎整備は、たまに方針である「安全安心国家を実現する」ためにも、公共交通は必要であるし、そこで死亡事故には建設の仕事を継がせたくなります。

佐藤 國土交通省は、事故防止に取り組んでいます。建設業員の方々は高齢化が進み、後継者も少なくなり、建設作業員の方々の安全を守るこ

とにこれが緊急の課題です。

建設業員の方々は高齢化が進み、後継者も少なくなり、建設作業員の方々の安全を守るこ

とにこれが緊急の課題です。

建設業員の方々は高齢化が進み、後継者も少なくなり、建設作業員の方々の安全を守るこ

とにこれが緊急の課題です。

建設業員の方々は高齢化が進み、後継者も少なくなり、建設作業員の方々の安全を守るこ

とにこれが緊急の課題です。

建設業員の方々は高齢化が進み、後継者も少なくなり、建設作業員の方々の安全を守るこ

とにこれが緊急の課題です。

建設業員の方々は高齢化が進み、後継者も少なくなり、建設作業員の方々の安全を守るこ

とにこれが緊急の課題です。



全国仮設安全事業協同組合

理事長 小野 辰雄

小野 昨年は国土交通省を始めとした官民の安全に対する取り組みが功を奏して、平成15年の建設業死者数は548人となり、過去5年間で3割減少しました。成果が得られています。

小野 土建工事用足場では、脚立型二段手すり及び転落防止に力を入れ、ハード面で構造的改善を実施した結果、死亡者数は100人ほどまで減少しました。これは、手すり先行工法で抑止工などの試行、重機事故による転落、転落事故が多発しているからです。

小野 一方で、ソフト面では、「手すり先行工法」による足場の安全点検の結果を工事完成時に確認する「手すり先行工法」で、安全対策を実施した現場で、死亡者数は100人ほどまで減少しました。これは、手すり先行工法で抑止工などの試行、重機事故による転落、転落事故が多発しているからです。

## 重点対策の実施をチェック

安全評点に加点

重点対策

重点対策